

平成27年11月4日
国際統括室
(グローバル戦略)
都 市 局

第2回「公共交通指向型開発(TOD)オンラインセミナー」(世界銀行共催) の開催結果について

国土交通省は、世界銀行との共催により、第2回「公共交通指向型開発(TOD)オンラインセミナー」を開催しました。

今回のセミナーは「官民連携による東京駅周辺地区開発」をテーマとして、世界銀行東京開発ラーニングセンター(TDLC)と世界3カ国(インド、インドネシア、シンガポール)を繋ぎ、各国政府関係者及び世界銀行関係者等と、東京駅周辺地区開発に関するナレッジシェアリング及び意見交換を行いました。

ナレッジシェアリングでは、三菱地所株式会社西本副長より官民連携による同地区の開発について、法政大学保井教授より周辺のエリアマネジメントの取組について、プレゼンテーションが行われました。その後、国土交通省及び各国の政策担当者等を交えて、各国でのTODの適用の可能性等についてパネルディスカッションが行われました。

本連続セミナーは、昨年10月に開催した「都市開発とグリーン成長に関する政策フォーラム」の議長総括において提言された、国土交通省及び世界銀行の共同事業の一環として開催されたもので、国土交通省では、セミナーの開催を含め、「質の高いインフラ」の情報発信に関する世界銀行との連携を強化してまいります。

※公共交通指向型開発(Transit-Oriented Development : TOD) :

開発途上国における都市化は過去に例のない速さと規模で進んでいます。TODは自動車に過度に依存しない持続可能な都市を実現するための有望な方法の一つであり、日本が強みとする「質の高いインフラ」整備手法の一環として位置づけられるものです。

記

1. 開催日 : 平成27年10月8日(火) 15:00~17:00
2. 場所 : 世界銀行 東京開発ラーニングセンター(東京会場)
(インド、インドネシア、シンガポールの各政府関係者及び世銀関係者とビデオ会議システムにより接続)
3. 主催 : 国土交通省、世界銀行(共催)
4. 参加者 : 民間事業者、大学関係者、行政関係者等 約70名 (東京会場)



日本の事例紹介



各国政策担当者とのビデオ会議



日本会場

問合せ先 : 国土交通省総合政策局国際政策課
武下、宇佐見(内線25225)
TEL : 03-5253-8111(代表)
03-5253-8316(直通)
FAX : 03-5253-1562